



大切
な
ほ
う
け
ん



作・絵 仲地 杏衣理

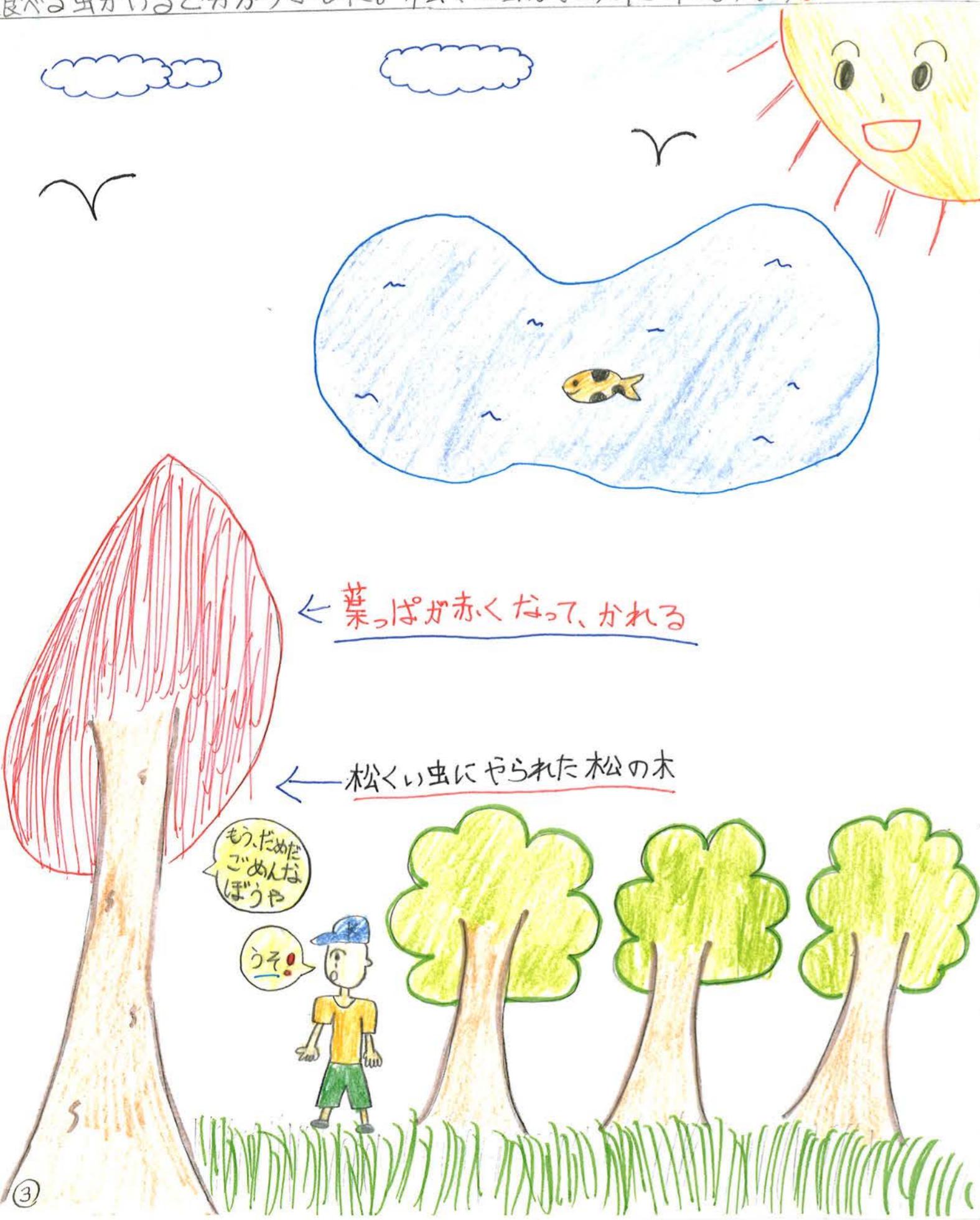
あるところに、五才のコウくんという男の子がいました。
コウくんは、虫をつかまえに森へ行きました。木にかぶと虫がいた
ので、木に登りました。その木は、松の木でした。じゅれい約百年の
松の木です。



だがその時! コウくんは、木から落ちそうになりました。! だが、すごい事に
木から手が出てきて、コウくんを助けてくれました! コウくんは、びっくりしたが、松の木
が助けてくれたおかげで、コウくんは、けがをする事は、なかった。



次の日、コウくんが、松の木にお祓いを言いに行こうと、森へ行ったのだが、松の木の葉っぱは、赤くなつて、かれていた。木も弱っていました。コウくんも知らない松の木のひみつがあったのです。それは、松くい虫という、松を食べる虫がいると分かりました。松くい虫が犯人だったのです！



③

松くい虫のせいで、地球はだんだん大変な事になってきたのだ。そして、たくさんの松の木の森は、消えていったのだった。コウくんは、とても悲しかったが、なやんだ。なぜかというと、その森が無いせいで、赤土が海に流出したり、土砂崩れが起きたりするからだ！



④

森林には、いろんな 約わりがあります。そして、いろんな 木の種類があり、森林のやくめは、木の根ってで雨水をきゅうしゅうする事です。すごい!そのおかげで、海に、赤土が流出したりする事が、無くなるのです。森林が無かったら、海に赤土が流出する事があります。



それで、木を切りすぎるのも良くないと分かった。切りすぎるとまた、海に赤土が流出来たり、土砂崩れなどが起こってしまいます！コウくんは、森林の事をたくさん学んだのです。



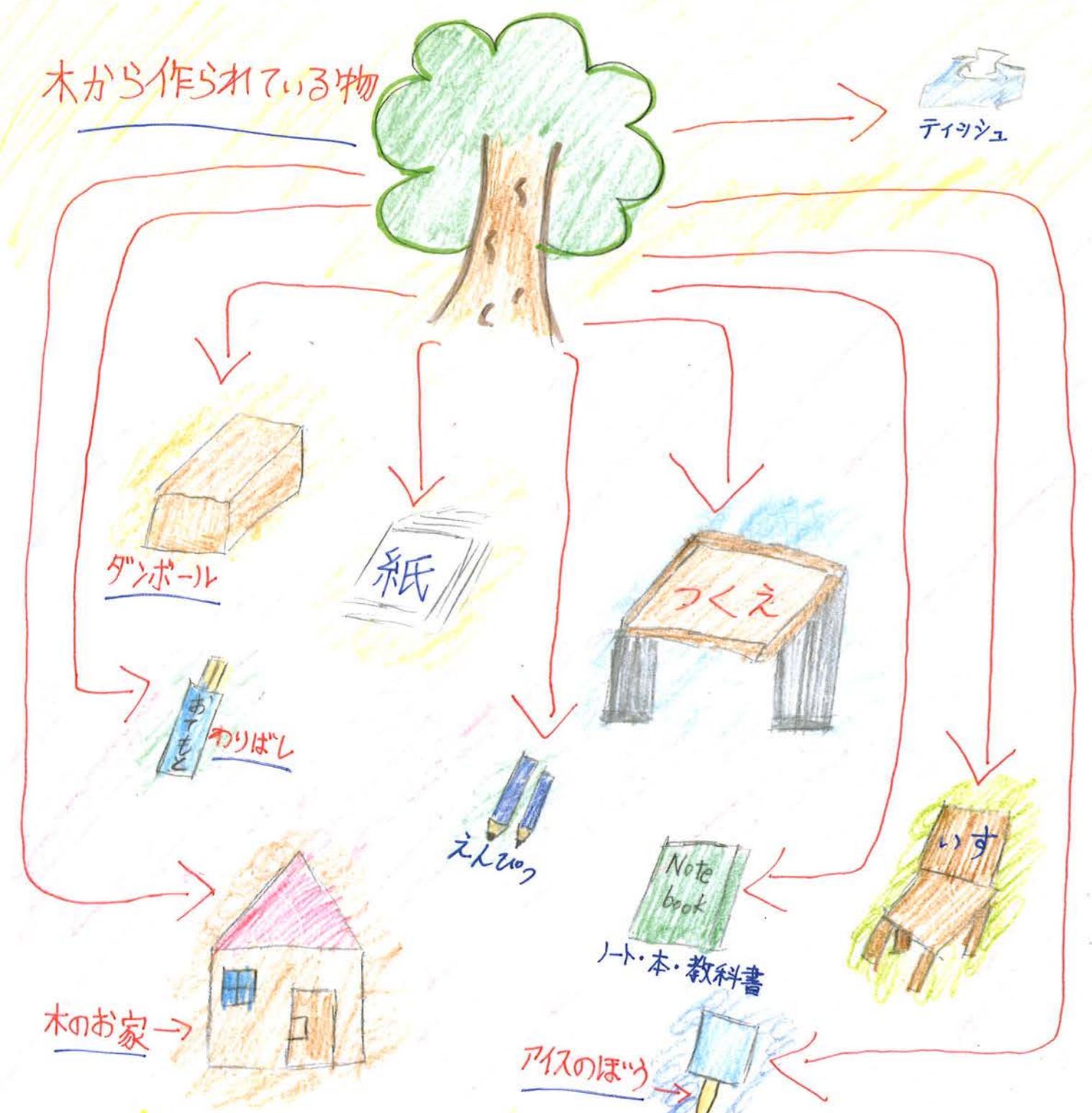
たくさん切りすぎるのも良くないです。
また、切ったら、苗木を植えましょう！



たくさん切って、苗木を植えなかったら...
海に赤土が流出してしまいます！大変

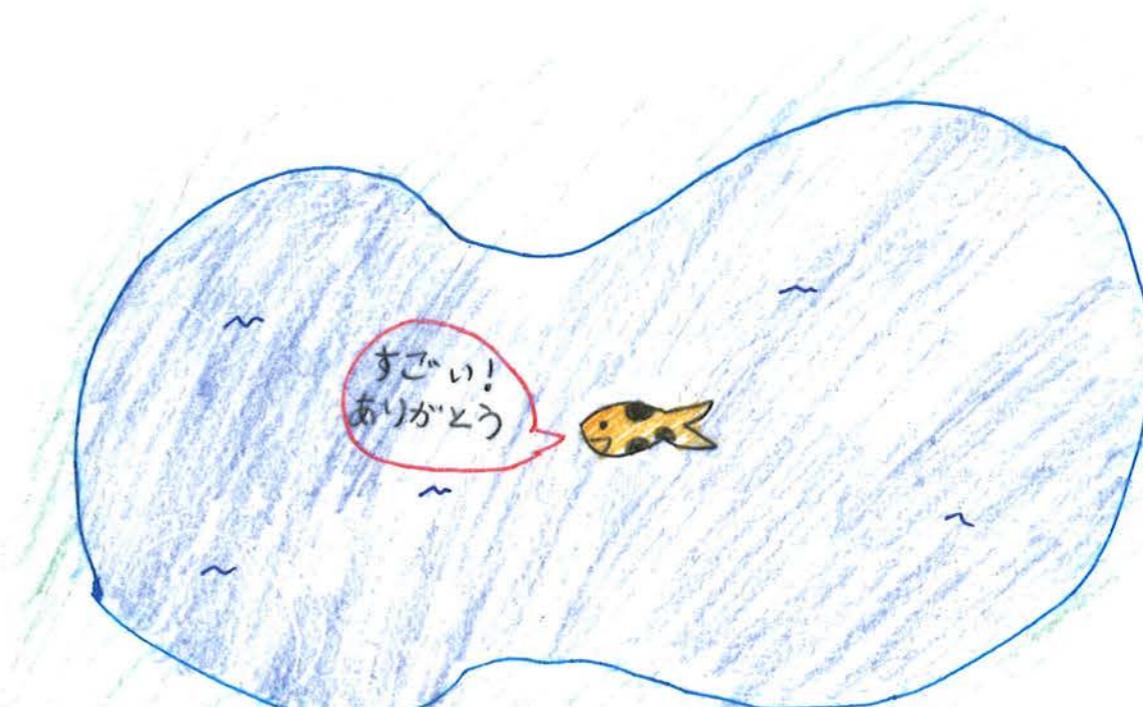
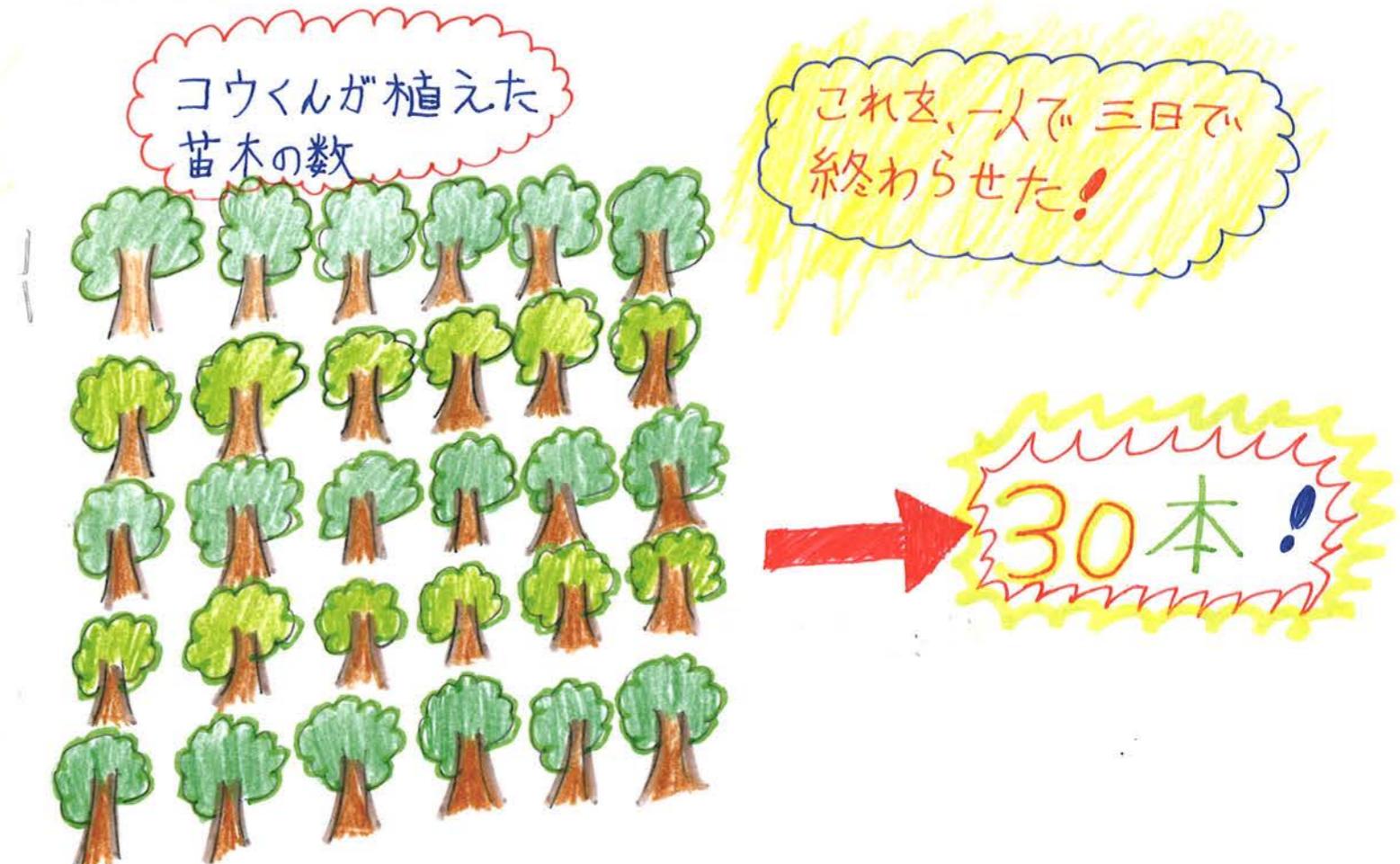


コウくんは、森林博士になりそうなくらい森林の事をたくさん学んだ。コウくんは、まだ5歳です。コウくんは、自分ができる事だけをたくさんやった。どれだけ小さい事でも...



いろんな物に使われているんだよ！

コウくんは、小さい松の木の苗木を植えた。なんと！その数三十本！コウくんは、それを、三日で終わらせたのだ！見ていたコイも、とってもびっくりした。コイは、コウくんを助けてくれた松の木と友達だった。



コウくんを見ていたコイは、こう言ったのだ！「この子は、すごい！感動する。」

他の木たちもびっくりした。コウくんは、まだ5歳です！

コウくんが、二十才になったころ、また同じ森へ行った。五十のころを思いだしたのがもしれない。



さすがに、あのじゅれい約百年の松の木は、無かった。だが、コウくんが
五才のころに植えた木は、とっても大きくなっていた。コウくんは、
とってもうれしかった。なぜなら、自分が植えた木だったからだ。
まだ生きていこいも、「すごいね！ありがとう。」と言ってくれたのだった。
コウくんは、うれしくてたまらなかった。なぜなら自分が未来を変えたからだ。



こんなに小さかった苗木が...

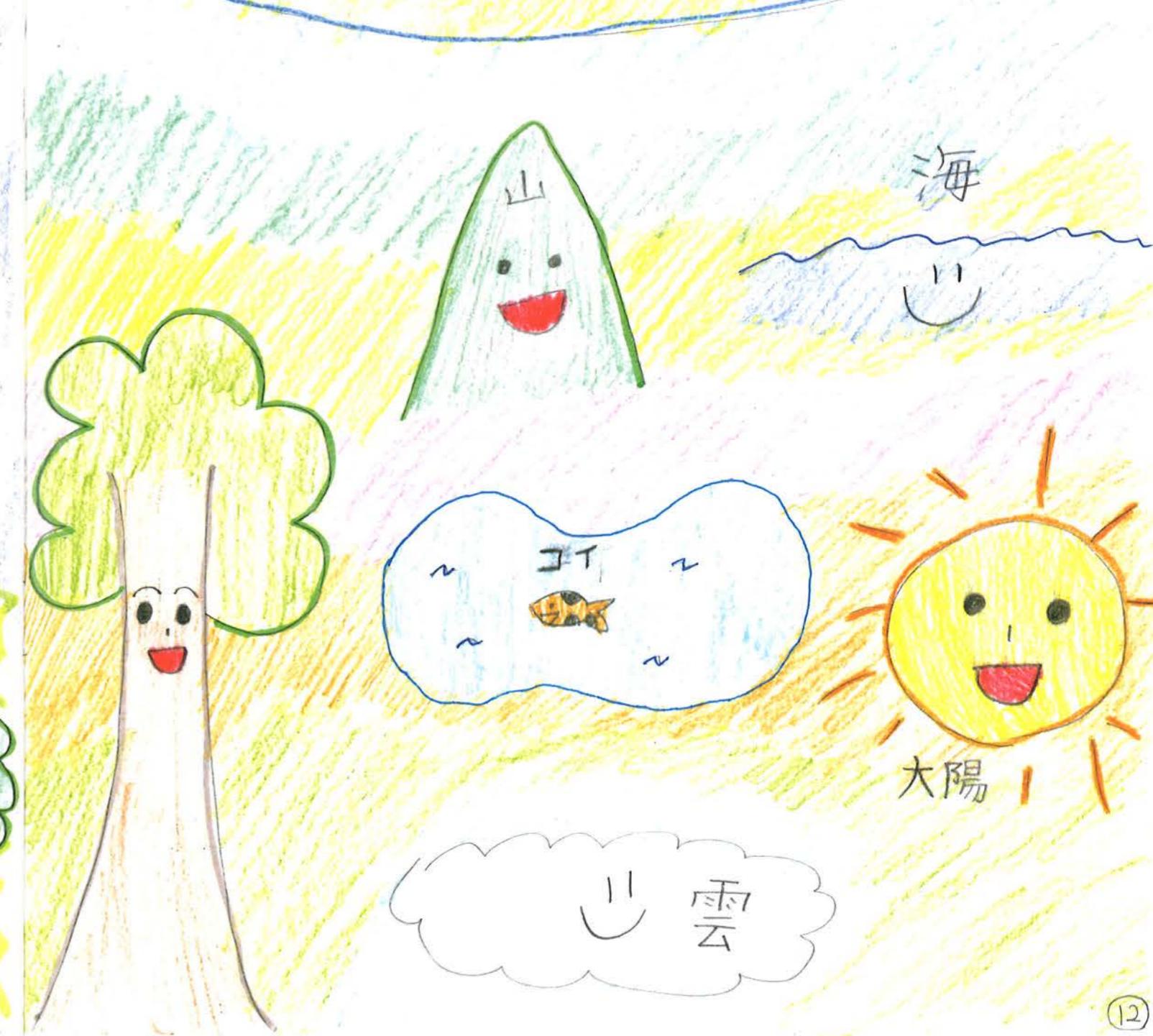


こんなに大きくなった！



コウくん すごいね！

ありがとう ☆



最後まで読んでくれてありがとう！



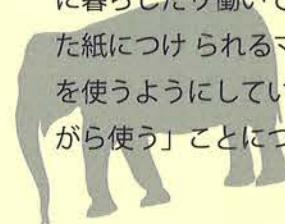
この絵本は、2017年に行った「WWFジャパン森林絵本コンテスト」で、優秀作に選ばれた作品を本にしたもの。

いま、豊かな森が減り、野生の生きものたちの数も少なくなっています。世界の環境を守る「WWFジャパン」では、森にすむ生きものたちに、いまどんな問題が起きていて、どうすれば良いのかを学んだ小学生の皆さんから「絵本」を募集しました。小学生の皆さん、授業で、森や自然、野生動物について学んだことや気づいたことを「絵本」にして家族やお友達に知らせようと、一生懸命工夫して物語を作ってくれたのです。

みなさんは、この絵本を読んでどう思いましたか？感想を、ぜひ家族や周りのお友達と話し合ってみてください。森や、そこにすむ生きものを守りながら暮らすにはどうすれば良いか考える人がたくさん増えることが、森や動物を守ることにつながるからです。

私たちにできることのヒント「FSC®」マーク

私たちが使う紙は、森の木から作られています。むやみに木を切ってしまえば、動物たちのすむ場所もなくなってしまうかもしれません。「FSC®」は、森の生きものや、周囲に暮らしたり働いている人のことを考えて、きちんと管理された森や、そこから生まれた紙につけられるマークです。動物たちの暮らしにできるだけ負担をかけないように森を使うようにしているので、FSCマークがついたノートなどを使うことは「森を守りながら使う」とつながります。ぜひ、このマークを覚えてください。



WWFって？

WWFは、100カ国以上で活動している地球環境保全団体です。1961年にイスで設立されました。地球上の生物多様性の保全と、人の暮らしと自然環境や野生生物に与えている負荷の軽減を柱として活動しています。

現在、特に力を注いでいるのは、森や海などの生態系を保全すること、木材や魚介類など、自然資源の利用を持続可能なものにすること、地球温暖化を防ぐこと。WWFのサポーターになることは、今すぐ、誰もが始められる環境保全です。人と自然が調和して生きられる未来を築くために、ぜひあなたの力を貸してください。

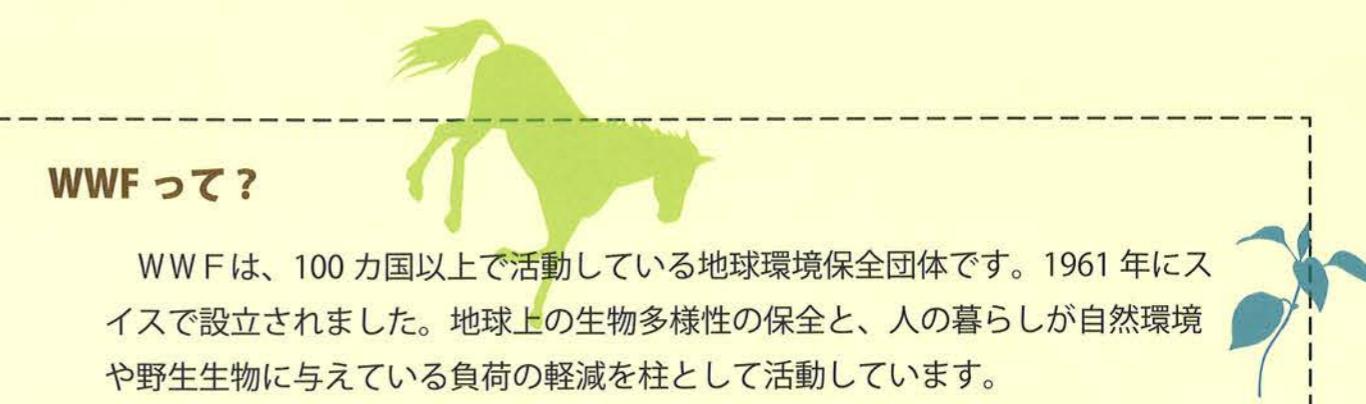


WWF ジャパン（世界自然保護基金ジャパン）

<http://www.wwf.or.jp>

東京都港区芝3-1-14-6F

TEL: 03-3769-1241 (平日 10:00 ~ 17:00) Email:hello@wwf.or.jp



「WWFジャパン森林絵本コンテスト」2017 実施概要

参加校

青山学院初等部

Okinawa AMICUS International

British School In Tokyo

Canadian Academy

Makuhari International School

New International School

Nishimachi International School

主催 WWFジャパン

協賛 王子ホールディングス株式会社

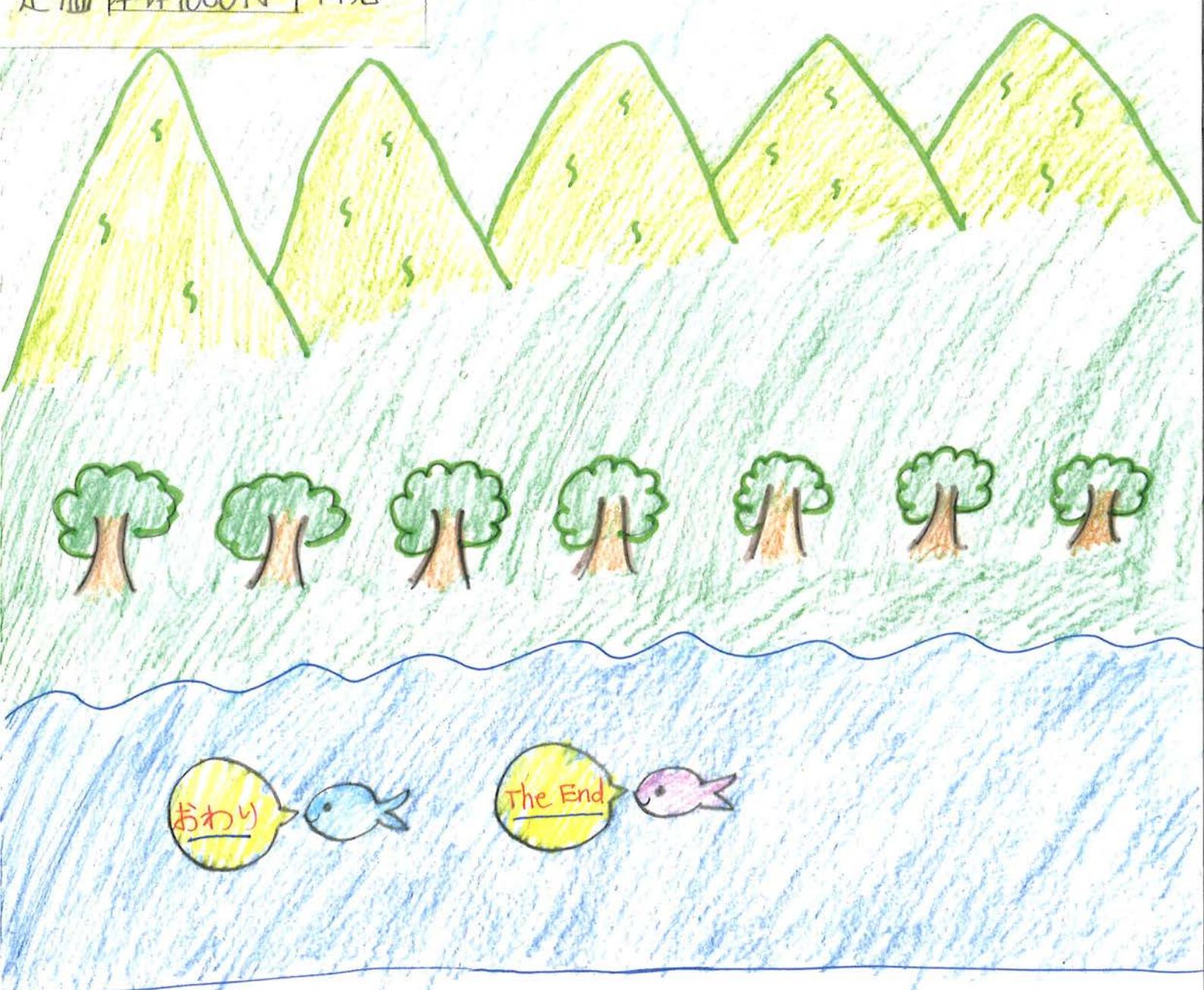
監修 堀井清毅 教諭

(Nishimachi International School)



ISBN978-4-01-011104-8
C8076 ¥1000円
1348765438967

定価 [本体1000円] +税



「WWFジャパン森林絵本コンテスト 2017」受賞作品

この絵本は、王子ホールディングス株式会社のご支援により制作されました。

用紙提供：王子エフテックス株式会社

用紙名：OKミューズガリバーグロスハイホワイト 157 g / m²

印刷協力：文化堂印刷株式会社

OJI
Beyond the Boundaries

